

(証券コード 4082)  
2019年6月3日

株 主 各 位

大阪府中央区北浜4丁目4番9号  
**第一稀元素化学工業株式会社**  
代表取締役社長 井 上 剛

## 第63回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第63回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2019年6月24日（月曜日）午後5時30分までに到着するようご返送いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2019年6月25日（火曜日）午前10時（受付開始：午前9時30分）  
2. 場 所 大阪市北区大淀中1丁目1番20号  
ウエスティンホテル大阪（4階 花梨の間）

※株主様の大幅な増加に伴い、前回より株主総会会場を変更いたしました。ご来場の際は末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照いただき、お間違えのないようお願い申し上げます。

### 3. 会議の目的事項 報告事項

- 第63期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第63期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）計算書類報告の件

#### 決議事項

- 第1号議案  
第2号議案  
第3号議案  
第4号議案

- 剰余金の処分の件  
取締役5名選任の件  
監査役3名選任の件  
取締役（社外取締役を除く）に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

以 上

株主総会にご出席の株主様へのお土産は、取り止めとさせていただきます。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ~~~~~
- ◎今回ご送付分の招集ご通知より、元号の表示につきまして、原則、和暦表示から西暦表示とさせていただきます。
  - ◎株主総会参考書類、事業報告、連結計算書類及び計算書類の記載すべき事項に修正が生じた場合は、修正後の事項をインターネット上の当社ウェブサイト（アドレス<https://www.dkkk.co.jp/>）に掲載いたしますのでご了承願います。
  - ◎当社は、法令及び定款第15条の規定に基づき、本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、次に掲げる事項をインターネット上の当社ウェブサイト(<https://www.dkkk.co.jp/>)に掲載しておりますので、本招集ご通知添付書類には記載しておりません。
    - ① 連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」及び「連結注記表」
    - ② 計算書類の「株主資本等変動計算書」及び「個別注記表」
- なお、上記①②は監査役及び会計監査人が監査報告を作成するに際し監査した連結計算書類及び計算書類の一部であります。

## 議決権行使について



### 当日ご出席による議決権行使

---

同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。  
(午前9時30分より受付を開始いたします。)  
また、当日は本招集ご通知をお持ちくださいますようお願い申し上げます。



### 書面による議決権行使

---

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、  
**2019年6月24日（月曜日）午後5時30分まで**に到着する  
ようご返送ください。

※株主でない代理人および同伴の方など、株主以外の方は株主総会にご出席いただけませんので、ご注意ください  
いますようお願い申し上げます。

## 議案及び参考事項

### 第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要政策のひとつと考え、安定的かつ継続的な配当を基本としております。併せて今後の事業展開に備え経営基盤の強化を図ってまいりたいと存じます。さらに、当社の配当水準、当期の業績を勘案いたしまして、当期の期末配当及びその他の剰余金の処分につきましては、以下のとおりといたしたく存じます。

#### 1. 期末配当に関する事項

当期の配当につきましては、期末配当金を1株につき9円とさせていただきます。

##### (1) 配当財産の種類

金銭といたします。

##### (2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金9円 総額217,904,337円

なお、中間配当金として1株当たり10円（うち1円は東証第1部指定記念配当）をお支払いしておりますので、当期の年間配当金は1株当たり19円となります。

##### (3) 剰余金の配当が効力を生じる日

2019年6月26日

#### 2. その他の剰余金の処分に関する事項

##### (1) 減少する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 2,000,000,000円

##### (2) 増加する剰余金の項目及びその額

別途積立金 2,000,000,000円

## 第2号議案 取締役5名選任の件

本総会終結の時をもって取締役井上剛氏、岡崎功氏、國部洋氏、板橋正幸氏及び奥村明氏の5名が任期満了となります。つきましては、取締役5名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号		氏 名	現在の当社における地位・担当及び重要な兼職の状況
1	再 任	いの うえ つよし 井 上 剛	代表取締役社長
2	再 任	おか ざき いさお 岡 崎 功	取締役 生産本部長 山東広垠迪凱凱新材料有限公司 董事 山東広垠迪凱凱環保科技有限公司 董事 Vietnam Rare Elements Chemical Joint Stock Company 取締役
3	再 任	こく ぶ ひろし 國 部 洋	取締役 事業本部長 山東広垠迪凱凱新材料有限公司 副董事長 山東広垠迪凱凱環保科技有限公司 副董事長 迪凱凱（上海）材料貿易有限公司 董事長 DKK Thai Materials Trading Co.,Ltd. 取締役 (株)アイ・ディ・ユー 取締役
4	再 任	いた はし まさ ゆき 板 橋 正 幸	取締役 経営企画部長 Vietnam Rare Elements Chemical Joint Stock Company 取締役
5	再 任 社 外 独 立	おく むら あきら 奥 村 明	社外取締役 独立役員

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位、 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当社 の株式の数
1	<p data-bbox="269 511 462 580">いの うえ つよし 井 上 剛 (1960年5月27日生)</p> <p data-bbox="269 601 462 647">在任期間 12年 (本総会終結時)</p> <p data-bbox="269 668 462 713">取締役会出席回数 16回/16回 (100%)</p>	<p data-bbox="495 198 878 462">1986年4月 住友電気工業(株)入社 2000年9月 当社入社 2005年3月 当社設備部長 2007年6月 当社取締役設備部長 2008年6月 当社取締役企画室長 2010年3月 当社専務取締役 2010年6月 当社代表取締役社長 (現在に至る)</p> <p data-bbox="495 500 780 526"><b>【取締役候補者とした理由】</b></p> <p data-bbox="495 535 1176 1006">同氏は、2010年6月より当社代表取締役社長として当社グループの経営を担っております。この間、いわゆるレアアースショック等、厳しい経営環境により業績が大きく落ち込む時期もありましたが、同氏を中心に経営体制の改革や収益基盤の改善等を推進いたしました。その結果、2017年3月期には連結売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれにおいても過去最高を記録し、2018年6月11日には当社株式が東京証券取引所第2部から第1部へ市場変更の承認がなされました。また、この間、並行して中期経営計画「DK-One Project」を策定のうへ、グローバルなレベルでの事業の強化と成長戦略の推進に努めております。今後も同氏のこれまでの豊富な経験と実績を活かし、当社の経営理念を実現のうへ当社および当社グループを含めた持続的な企業価値の向上に貢献できると判断し、引続き取締役候補者といたしました。</p>	765,800株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位、 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当社 の株式の数
2	<p data-bbox="269 576 465 642">おか ぎき いさお 岡 崎 功 (1965年10月13日生)</p> <p data-bbox="269 666 465 712">在任期間 8年 (本総会終結時)</p> <p data-bbox="269 736 465 781">取締役会出席回数 16回/16回 (100%)</p>	<p data-bbox="495 198 1176 672">1984年 4 月 当社入社 2005年 6 月 当社生産部ニューテックス事業所長 2008年 6 月 当社設備部長 2010年 3 月 当社生産部長 2011年 3 月 当社生産部長兼大阪工場長 2011年 6 月 当社取締役生産部長兼大阪工場長 2012年 4 月 当社取締役生産部長兼資材部担当 2012年 6 月 当社取締役生産部長兼資材部長 2013年 4 月 当社取締役生産部長兼資材部担当 2013年 6 月 当社取締役生産部長 2016年 4 月 当社取締役生産部長兼生産技術部長 2017年 4 月 当社取締役生産部・生産技術部担当 2019年 4 月 当社取締役生産本部長 (現在に至る)</p> <p data-bbox="495 681 1176 817">(重要な兼職の状況) 山東広垠迪凱凱新材料有限公司 董事 山東広垠迪凱凱環保科技有限公司 董事 Vietnam Rare Elements Chemical Joint Stock Company 取締役</p> <p data-bbox="495 857 1176 1135"><b>【取締役候補者とした理由】</b> 同氏は、当社で長年にわたり生産技術や資材調達、工場運営等に携わり、工程・生産技術革新、生産性向上など特に当社の生産体制の強化を担ってまいりました。2011年6月からは当社取締役として、国内の生産体制の整備、さらには海外拠点の生産体制の構築、強化にも努めております。今後も同氏のこれまでの豊富な経験と実績を活かし、当社の経営理念を実現し、当社および当社グループを含めた持続的な企業価値の向上に貢献できると判断し、引続き取締役候補者としたしました。</p>	40,700株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位、 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当社 の株式の数
3	<p data-bbox="269 495 462 565">こくぶ ひろし 國 部 洋 (1972年2月26日生)</p> <p data-bbox="269 591 462 677">在任期間 6年(本総会終結時) 取締役会出席回数 16回/16回(100%)</p>	<p data-bbox="495 198 1070 459">1995年4月 (株)三和銀行(現(株)三菱UFJ銀行) 入行 2004年10月 当社入社 2009年6月 当社営業部東京営業所長 2011年3月 当社資材部長 2013年6月 当社取締役資材部長 2016年4月 当社取締役営業部長兼資材部担当 2019年4月 当社取締役事業本部長 (現在に至る)</p> <p data-bbox="511 467 719 492">(重要な兼職の状況)</p> <p data-bbox="520 503 976 529">山東広垠迪凱凱新材料有限公司 副董事長</p> <p data-bbox="520 538 999 563">山東広垠迪凱凱環保科技有限公司 副董事長</p> <p data-bbox="520 573 976 598">迪凱凱(上海)材料貿易有限公司 董事長</p> <p data-bbox="520 607 1055 633">DKK Thai Materials Trading Co.,Ltd. 取締役</p> <p data-bbox="520 642 833 668">(株)アイ・ディ・ユー 取締役</p> <p data-bbox="495 712 780 737"><b>【取締役候補者とした理由】</b></p> <p data-bbox="495 746 1180 961">同氏は、当社で営業及び調達業務等に携わり、当社製品の拡販や原料の安定・安価調達等を担ってまいりました。2013年6月からは当社取締役として、海外からの主原料の安定調達、グローバルな事業展開にも尽力しております。今後も同氏のこれまでの豊富な経験と実績を活かし、当社の経営理念を実現し、当社および当社グループを含めた持続的な企業価値の向上に貢献できると判断し、引続き取締役候補者といたしました。</p>	73,900株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位、 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当社 の株式の数
4	<p data-bbox="263 394 465 465">いた はし まさ ゆき 板 橋 正 幸 (1966年12月22日生)</p> <p data-bbox="263 485 465 530">在任期間 2年 (本総会終結時)</p> <p data-bbox="263 550 465 595">取締役会出席回数 16回/16回 (100%)</p>	<p data-bbox="495 193 1180 424">1993年 4 月 当社入社 2013年 4 月 当社企画部長 2017年 6 月 当社取締役企画部長兼財務部担当 2019年 4 月 当社取締役経営企画部長 (現在に至る) (重要な兼職の状況) Vietnam Rare Elements Chemical Joint Stock Company 取締役</p> <p data-bbox="495 465 1180 777"><b>【取締役候補者とした理由】</b> 同氏は、当社で資材・企画業務等に携わり、海外原料の安定調達や当社の海外生産拠点の調査研究等を担ってまいりました。企画部長としては中期経営計画「DK-Oneプロジェクト」の立案に努め、推進を図ってまいりました。2017年の当社取締役就任後も海外事業を立ち上げる等、当社事業基盤の維持・拡大に向け尽力しております。今後も同氏のこれまでの豊富な経験と実績を活かし、当社の経営理念を実現し、当社および当社グループを含めた持続的な企業価値の向上に貢献できると判断し、引続き取締役候補者いたしました。</p>	9,700株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位、 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当社の株式の数
5	おくむらあきら 奥村明 (1948年10月26日生)  在任期間 4年(本総会終結時)  取締役会出席回数 16回/16回(100%)	1973年4月 バーディシエ染料化学品(株)(現BASFジャパン(株))入社 1998年1月 同社常務取締役 1999年7月 BASF INOAC ポリウレタン(株) 代表取締役社長 2011年1月 エヌ・イーケムキャット(株) 代表取締役社長 2012年7月 (株)INOAC コーポレーション参与 2015年6月 当社社外取締役 (現在に至る)  【社外取締役候補者とした理由】 同氏は、長年にわたりドイツに本社を置く総合化学会社BASF SEの日本法人である(現)BASFジャパン(株)に勤務され取締役に歴任いたしました。その後はエヌ・イーケムキャット(株)代表取締役社長を務める等、実務のみならず経営における各種知見と経歴を有しております。当社においては2015年の社外取締役に就任後、長年培われた豊富な経験と幅広い見識を活かし、グループ事業運営、投資案件をはじめとする当社グループ経営全般に関して取締役会等にて積極的なご意見・提言をいただいております。今後も同氏には、独立した客観的な立場から当社および当社グループ経営に対する的確な指導・助言や経営の監督を行っていただきたく、引続き社外取締役候補者としていたしました。	3,600株

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 所有する当社の株式の数には、役員持株会における持分を含んでおりません。
3. 奥村明氏は社外取締役候補者であります。同氏は当社との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、500万円又は同法第425条第1項に定める最低責任限度額のいずれか高い額であります。同氏の再任が承認された場合は、同氏との間で当該契約を継続する予定であります。なお、当社は同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ております。

【ご参考】 選任後の取締役会の構成（予定）

	氏 名	当社における地位・担当
再 任	いの うえ つよし 井 上 剛	代表取締役社長
	おお うち きみ お 大 内 公 夫	常務取締役 技術本部担当 株式会社アイ・ディ・ユー 代表取締役 DKKロジスティクス株式会社 代表取締役
	てら だ ただ し 寺 田 忠 史	取締役 管理本部長
再 任	おか ざき いさお 岡 崎 功	取締役 生産本部長 山東広垠迪凱凱新材料有限公司 董事 山東広垠迪凱凱環保科技有限公司 董事 Vietnam Rare Elements Chemical Joint Stock Company 取締役
再 任	こく ぶ ひろし 國 部 洋	取締役 事業本部長 山東広垠迪凱凱新材料有限公司 副董事長 山東広垠迪凱凱環保科技有限公司 副董事長 迪凱凱（上海）材料貿易有限公司 DKK Thai Materials Trading Co.,Ltd. 取締役 （株）アイ・ディ・ユー 取締役
再 任	いた はし まさ ゆき 板 橋 正 幸	取締役 経営企画部長 Vietnam Rare Elements Chemical Joint Stock Company 取締役
	ほり うち てつ お 堀 内 哲 夫	社外取締役 独立役員
再 任	おく むら あきら 奥 村 明	社外取締役 独立役員
社 外		
独 立		

### 第3号議案 監査役3名選任の件

本総会終結の時をもって監査役全員（3名）が任期満了となります。つきましては、監査役3名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号		氏 名	重要な兼職の状況
1	新任 社外 独立	かわぐちひろし 川 口 博 司	シノブフーズ(株) 常勤監査役
2	再任 社外 独立	にし い のぶ ひろ 西 井 信 博	(株)教育情報サービス 代表取締役 (有)ティーシーエス 代表取締役 (株)ファーストステージ 社外監査役
3	再任 社外 独立	つ だ よし のり 津 田 佳 典	あすかコンサルティング(株) 代表取締役 津田佳典公認会計士事務所 所長 (株)山善 社外取締役（監査等委員）

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴	所有する当社 の株式の数
1	かわぐちひろし 川 口 博 司 (1955年12月17日生)  在任期間 - 年 (本総会終結時)  取締役会出席回数 - 回 / - 回 (- %)	1979年 1 月 (株)ワタベ衣裳店 (現 ワタベウエディング(株)) 入社 1995年 5 月 同社管理本部経理部長 2000年12月 同社管理本部財務部長 2002年 6 月 同社常勤監査役 2005年 6 月 同社取締役社長室長 2011年 6 月 シノブフーズ(株)常勤監査役 (現在に至る)  <b>【監査役候補者とした理由】</b> 同氏は長年にわたる企業での財務、管理部門での経験や、取締役および監査役の歴任により、財務、会計のみならず企業経営全般に豊富な知見を有しております。選任決議後は当社にて、豊富な知識と経験、幅広い人脈および高い見識を活かし取締役の職務執行等業務監査、会計監査等を実施いただくことが期待できることから、当社監査役の職務を適切に遂行いただけるものと判断し、監査役候補者といたしました。	0株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位、 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当社 の株式の数
2	<p data-bbox="263 465 465 538">にし い のぶ ひろ 西 井 信 博 (1956年11月16日生)</p> <p data-bbox="263 556 465 606">在任期間 16年 (本総会終結時)</p> <p data-bbox="263 624 465 674">取締役会出席回数 16回/16回 (100%)</p>	<p data-bbox="495 193 1100 429">1979年 4 月 (株)兵庫相互銀行 (現(株)みなと銀行) 入社 1998年 7 月 日本エスリード(株)入社 2002年 7 月 (株)日能研関西入社 2003年11月 当社監査役就任 (現任) 2016年 2 月 (有)ティーシーエス代表取締役 (現任) 2017年12月 (株)教育情報サービス代表取締役 (現任) 2018年 6 月 (株)ファーストステージ社外監査役 (現任)</p> <p data-bbox="495 435 1100 568">(重要な兼職の状況) (株)教育情報サービス 代表取締役 (有)ティーシーエス 代表取締役 (株)ファーストステージ 社外監査役</p> <p data-bbox="495 641 1100 925"><b>【社外監査役候補者とした理由】</b> 同氏は長年にわたる金融機関での経験や上場企業の総務部長や取締役経理部長の歴任により、財務、会計、総務、法務のみならず企業経営全般に豊富な知見を有しております。2003年当社監査役就任後も業務全般につき社外監査役としての立場から助言をいただいております。今後も、同氏の豊富な知識と経験、幅広い人脈および高い見識を活かし、当社社外監査役として業務監査、会計監査を適切に実施いただけるものと判断したため、引続き社外監査役候補者といたしました。</p>	13,800株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式の数
3	津田佳典 (1972年8月18日生)  在任期間 8年(本総会終結時)  取締役会出席回数 16回/16回(100%)	<p>1995年4月 中央監査法人(2006年9月みすず監査法人へ改称)入社 1998年4月 公認会計士登録 2007年8月 あすかコンサルティング(株)代表取締役(現任) 2007年8月 津田佳典公認会計士事務所開設(現任) 2011年6月 当社監査役就任(現任) 2013年6月 (株)山善 社外監査役 2016年6月 (株)山善 社外取締役(監査等委員)(現任)</p> <p>(重要な兼職の状況) あすかコンサルティング(株) 代表取締役 津田佳典公認会計士事務所 所長 (株)山善 社外取締役(監査等委員)</p> <p><b>【社外監査役候補者とした理由】</b> 同氏は長年、公認会計士としての高度な会計・税務・財務に関する知識と経験を有し、加えて会計等のコンサルティング会社の代表取締役としても活躍され企業経営者としての立場も有されております。2011年の当社社外監査役就任後も、特に会計面に関する豊富な知識と経験、幅広い人脈および高い見識を活かし、業務監査、会計監査を実施されていることから、今後も当社社外監査役の職務を適切に遂行いただけるものと判断し、引続き社外監査役候補者いたしました。</p>	7,100株

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 所有する当社の株式の数には、役員持株会における持分を含んでおりません。
3. 川口博司氏、西井信博氏および津田佳典氏は社外監査役候補であります。
4. 当社は西井信博氏および津田佳典氏と当社との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、500万円又は同法第425条第1項に定める最低責任限度額のいずれか高い額であります。同氏らの再任が承認された場合は、同氏らとの間で当該契約を継続する予定であります。また、川口博司氏の選任が承認された場合は、同氏と上記と同内容の責任限定契約を締結する予定であります。
5. 当社は西井信博氏および津田佳典氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ており、また、川口博司氏の選任の承認後、当該独立役員として同取引所に届け出る予定であります。

【ご参考】 選任後の監査役会の構成（予定）

	氏 名	当社における地位
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">新 任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">社 外</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">独 立</div>	かわ ぐち ひろ し 川 □ 博 司	常勤監査役 社外監査役 独立役員
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">再 任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">社 外</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">独 立</div>	にし い のぶ ひろ 西 井 信 博	社外監査役 独立役員
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">再 任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">社 外</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">独 立</div>	つ だ よし のり 津 田 佳 典	社外監査役 独立役員

## 第4号議案

### 取締役（社外取締役を除く）に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

当社の取締役の報酬額は、2003年5月14日開催の第47回定時株主総会において、「年額5億円以内（ただし、使用人兼務取締役の使用人分給与を含まない。）」とご承認いただいております。

今般、当社は、役員報酬制度の見直しの一環として、当社の取締役（社外取締役を除く。以下「対象取締役」という。）に当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、上記の報酬枠とは別枠で、対象取締役に対して、新たに譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給することとしたいと存じます。

本議案に基づき、対象取締役に対して譲渡制限付株式の付与のために支給する報酬は金銭債権（以下「金銭報酬債権」という。）とし、その総額は、上記の目的を踏まえ相当と考えられる金額として、年額1億円以内と致します。また、各対象取締役への具体的な支給時期及び配分については、取締役会において決定することと致します。ただし、社外取締役に対しては、譲渡制限付株式の付与のための報酬は支給しないものと致します。なお、上記報酬額には使用人兼務取締役の使用人分給与は含まないものと致したく存じます。

現在の取締役は8名（うち社外取締役2名）ですが、第2号議案「取締役5名選任の件」が原案どおり承認可決されますと、取締役は8名（うち社外取締役2名）となります。

また、対象取締役は、当社の取締役会決議に基づき、本議案により支給される金銭報酬債権の全部を現物出資財産として払込み、当社の普通株式について発行又は処分を受けるものとし、これにより発行又は処分をされる当社の普通株式の総数は年100,000株以内（ただし、本議案が承認可決された日以降、当社の普通株式の株式分割（当社の普通株式の無償割当てを含む。）又は株式併合が行われた場合その他譲渡制限付株式として発行又は処分をされる当社の普通株式の総数の調整が必要な事由が生じた場合には、当該総数を、合理的な範囲で調整する。）と致します。なお、その1株当たりの払込金額は各取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社の普通株式の終値（同日に取引が成立していない場合は、それに先立つ直近取引日の終値）を基礎として当該普通株式を引き受ける対象取締役に特に有利な金額とならない範囲において、取締役会において決定します。また、これによる当社の普通株式の発行又は処分に当たっては、当社と対象取締役との間で、以下の内容を含む譲渡制限付株式割当契約（以下「本割当契約」という。）を締結するものとします。

#### (1) 譲渡制限期間

対象取締役は、本割当契約により割当を受けた日より30年間（以下「譲渡制限期間」という。）、本割当契約により割当を受けた当社の普通株式（以下「本割当株式」という。）について、譲渡、担保権の設定その他の処分をしてはならない（以下「譲渡制限」という。）。

#### (2) 退任時の取扱い

対象取締役が譲渡制限期間満了前に当社の取締役又は監査役のいずれの地位をも退任した場合には、その退任につき、任期満了、死亡その他正当な理由がある場合を除き、当社は、本割当株式を当然に無償で取得する。

#### (3) 譲渡制限の解除

当社は、対象取締役が、譲渡制限期間中、継続して、上記（2）に定めるいずれかの地位にあったことを条件として、本割当株式の全部につき、譲渡制限期間が満了した時点をもって譲渡制限を解除する。ただし、当該対象取締役が、上記（2）に定める任期満了、死亡その他正当な理由により、譲渡制限期間が満了する前に上記（2）に定める地位を退任した場合には、譲渡制限を解除する本割当株式の数及び譲渡制限を解除する時期を、必要に応じて合理的に調整するものとする。また、当社は、上記の規定に従い譲渡制限が解除された直後の時点において、なお譲渡制限が解除されていない本割当株式を当然に無償で取得する。

#### (4) 組織再編等における取扱い

上記（1）の定めにかかわらず、当社は、譲渡制限期間中に、当社が消滅会社となる合併契約、当社が完全子会社となる株式交換契約又は株式移転計画その他の組織再編等に関する事項が当社の株主総会（ただし、当該組織再編等に関して当社の株主総会による承認を要さない場合においては、当社の取締役会）で承認された場合には、当社の取締役会の決議により、譲渡制限期間の開始日から当該組織再編等の承認の日までの期間を踏まえて合理的に定める数の本割当株式について、当該組織再編等の効力発生日に先立ち、譲渡制限を解除する。また、当社は、上記に規定する場合、譲渡制限が解除された直後の時点において、譲渡制限が解除されていない本割当株式を当然に無償で取得する。

#### (5) その他の事項

本割当契約に関するその他の事項は、当社の取締役会において定めるものとする。

以上

(ご参考) 社外取締役及び社外監査役の選任基準「社外役員の独立性に関する基準」 1. ～ 3.

1. 当社取締役会は、会社法および会社法施行規則の定めによる社外取締役<sup>\*1</sup>または社外監査役<sup>\*2</sup>（以下、併せて「社外役員」という。）が以下のいずれにも該当しない場合、独立性を有すると認定する。
  - (1) 当社および当社の子会社（以下、併せて「当社グループ」という。）の業務執行者<sup>\*3</sup>
  - (2) 当社グループを主要な取引先とする者<sup>\*4</sup>またはその業務執行者
  - (3) 当社グループの主要な取引先<sup>\*5</sup>またはその業務執行者
  - (4) 当社の大株主（議決権総数の10%以上の議決権を直接または間接的に保有している者）またはその業務執行者
  - (5) 当社グループが大口出資者（議決権総数の10%以上の議決権を直接または間接的に保有している者）となっている者の業務執行者
  - (6) 当社グループから一定額（過去3年間の平均で年間1,000万円または当該組織の年間総費用の30%のいずれか大きい額）を超える寄付または助成を受けている組織の理事（業務執行に当たる者に限る。）その他の業務執行者
  - (7) 当社の資金調達において必要不可欠であり、代替性がない程度に依存している金融機関その他の大口債権者の業務執行者
  - (8) 当社グループから役員報酬以外に過去3年間の平均で年間1,000万円以上の金銭その他の財産上の利益を得ている弁護士、公認会計士または税理士その他のコンサルタント
  - (9) 当社またはその子会社の会計監査人または会計参与である公認会計士または監査法人の社員、パートナーまたは従業員
  - (10) 当社グループの業務執行者が現在または過去3年以内に他の会社において社外役員に就いているまたは就いていた場合における当該他の会社の業務執行者
  - (11) 過去10年間に於いて、上記（1）に該当していた者
  - (12) 過去3年間に於いて、上記（2）から（10）までに該当していた者
  - (13) 上記（1）から（12）までに該当する者のうち重要な業務執行者<sup>\*6</sup>の近親者等<sup>\*7</sup>
2. 独立役員であるというためには、当社の一般株主全体との間で上記（1）から（12）までで考慮されている事由以外の事情で恒常的に実質的な利益相反が生じるおそれのない人物であることを要する。
3. 独立役員を選任するに際しては、少なくとも独立取締役または独立監査役1名の推薦または同意を得ねばならない。

※1 社外取締役とは、会社法第2条第15号に定める社外取締役をいう。

※2 社外監査役とは、会社法第2条第16号に定める社外監査役をいう。

※3 業務執行者とは、会社法施行規則第2条第3項第6号に定める業務執行者をいう。

※4 当社グループを主要な取引先とする者とは、当該取引先の直近事業年度における年間連結総売上高の2%以上の支払を、当社グループから受けた者をいう。

※5 当社グループの主要な取引先とは、当社グループの直近事業年度における当該取引先への販売額が、当社グループの連結売上高の2%以上の者をいう。

※6 重要な業務執行者とは、業務執行者のうち、業務執行取締役及び部門責任者等の重要な業務を執行する者をいう。

※7 近親者等とは、2親親内の親族及び生計を一にする利害関係者をいう。

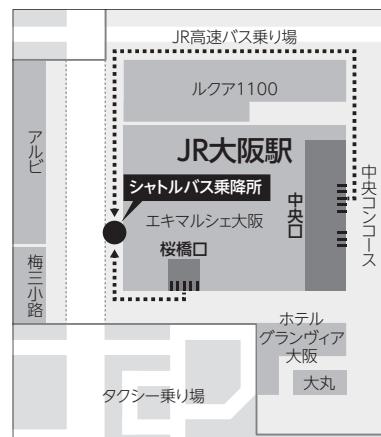
# 株主総会会場 ご案内図

**会場** ウェスティンホテル大阪（4階 花梨の間）  
 大阪市北区大淀中1丁目1番20号  
 TEL 06-6440-1111



**無料シャトルバスのご案内**  
 総会当日午前9時台は、毎時約10分間隔で無料シャトルバスを運行しておりますのでご利用ください。約10分前後でホテル正面玄関へ到着いたします。

時	分					
9	0	10	20	30	40	50



**交通のご案内** ※ホテル（会場）へのお車でのご来場は、ご遠慮ください。

- JR線「大阪駅」  
 中央北口（2階）から徒歩約7分  
 桜橋口西側高架下から無料シャトルバス運行
- 阪急線「梅田駅」  
 茶屋町口から徒歩約9分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」  
 5番出口から徒歩約9分
- 地下鉄四つ橋線「西梅田駅」  
 から徒歩約9分